

ボランティア通信



新庄北高等学校最上校生徒による除雪ボランティアが行われました

令和8年1月、最上町では大雪に見舞われ、雪が降り続けました。こうした中、新庄北高等学校最上校の生徒26名の皆さんが、1月23日(金)に除雪が困難な高齢者宅を訪問し、玄関前や生活動線の確保を中心に除雪を行っていただきました。雪の降る厳しい寒さの中での活動となりましたが、生徒の皆さんは終始明るく、声を掛け合いながら丁寧に作業を進めてくださいました。



支援を受けられた方々からは「安心して生活できるようになりました」「本当にありがたいです」といった感謝の声が寄せられました。

今回の活動を通して、地域で支え合う力の大切さを改めて実感いたしました。ご協力いただいた新庄北高等学校最上校の生徒の皆さんに、心より感謝申し上げます。今後も社会福祉協議会では、地域の皆さまが安心して暮らせるまちづくりを目指し、支え合いの活動を進めてまいります。引き続き、皆さまのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

間口除雪サービス事業

高齢者等の冬季間における生活不安の解消を目的とし、集落内での共助による除雪ボランティア活動に対して活動費の助成を行う事業です。今年度は48世帯を対象に28名の協力者の皆さまに除雪活動を実施していただいています。

【発行】最上町社会福祉協議会

〒999-6101 最上町大字向町43-1
TEL 0233-43-3180 FAX 0233-43-3119

最上町社会福祉協議会

<https://mogami-shakyo.net/>
✉ info@mogami-shakyo.net



ボランティア養成・スキルアップ研修会を開催

令和7年12月8日（月）、健康センター集団指導室にてボランティア養成スキルアップ研修会を開催しました。

今回は「話を引き出す声のかけ方」をテーマに、山形県立保健医療大学の安保寛明氏を講師に迎え、ご講演いただきました。当日は約30名が参加し、活動場面を想定した具体的な事例を通して、相手に寄り添い信頼関係を築くための声かけについて学びました。

参加者の皆さんが真剣な表情で講師の話に耳を傾け、熱心に学ばれている様子が印象的でした。



研修終了後のアンケートでは、幅広い年代の皆さまからご回答をいただきました。多くの方が「有意義だった」と評価し、スキルアップの必要性については大多数が「必要」と回答し、継続した学びへの意欲の高さがうかがえました。

今後希望する内容としては、「障がい者への対応」や「利用者との接し方」「コミュニケーション」「お料理教室」など、実践的なテーマへの関心が多く寄せられました。

社会福祉協議会では、今回のアンケート結果を踏まえ、参加者の皆さまの声を大切にしながら、より実践に役立つ研修会を企画してまいります。今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

ボランティア活動保険のご案内

ボランティア活動を安心・安全に行うための保険があります

有効期間：保険加入申請日～令和9年3月31日(年度毎の加入)

保険料：①基本プラン350円 ②天災・地震保障プラン500円

※詳細については、3日前までに最上町社会福祉協議会までお問合せください。

【お問合せ先】最上町社会福祉協議会 TEL0233-43-3180

